

2016年1月28日
中部電力株式会社

電力小売の全面自由化に向けた首都圏エリアでの事業拡大について

当社は本日、電力小売の全面自由化に向け、販売戦略の3本柱の一つである「首都圏エリアでの事業拡大」について取りまとめましたので、お知らせいたします。

市場規模が大きく、成長性が高い非常に魅力的なマーケットである首都圏エリアでは、すでに自由化されている特別高圧・高圧で受電する法人のお客さま向けに、当社およびグループ会社であるダイヤモンドパワーのそれぞれで電力販売を拡大しているところです。

2016年4月からは、首都圏エリアのご家庭など低圧のお客さまに対しても、様々な販売チャネルを通じて電力販売を開始し、まずは10万件の獲得を目指します。

① 当社による直接販売

首都圏エリアのご家庭向けの電気料金メニューである「カテエネプラン」を提供します。お申込みの受付は、2016年2月1日より当社WEBサイトにて開始します。

② パートナー企業を通じた販売

様々な業種のパートナー企業と提携し、複数のチャネルを活用したスピード感ある販売拡大を展開します。具体的には、パートナー企業による「カテエネプラン」の斡旋や、パートナー企業への専用料金メニューの提供を予定しています。

③ 都市ガス会社を通じた販売

国際石油開発帝石株式会社（以下、「INPEX」）とのアライアンスを通じて、グループ会社であるダイヤモンドパワーから都市ガス会社9社への電力卸販売を実施します（2016年1月21日お知らせ済み）。

また、INPEX とのアライアンスを通じた販売とは別に、新たにダイヤモンドパワーから都市ガス会社2社への電力卸販売を実施します。

当社は、今後も、お客さまのニーズを踏まえた料金メニューを充実させるとともに、サービスの向上と多様化に努め、お客さまのご期待にお応えしていきます。

別紙1：首都圏エリアの販売について

別紙2：「カテエネプラン」について

以上